

学校の沿革

昭和62	6	29	第1回「富竹教育推進の集い」を開催 (771人)
63	9	17	県防犯弁論大会優勝・陶芸室設置 (748人)
平成元	11	1	文部省指定中学校機器利用授業公開 (710人)
2	3	3	関東音楽研究会公開授業実施 (677人)
3	7	6	甲府署管内防犯弁論大会優勝 (642人)
4	9	30	全校道徳授業の実施 (590人)
5	11	12	全国学校体育研究大会の開催 (544人)
6	1	4	ハンドボール部関東大会出場 (514人)
7	3	31	創立10周年記念式典・校歌碑除幕式 (451人)
8	3	20	甲府市進路指導連絡協議会事務局校 (426人)
9	4	1	平成9・10年度進路指導研究校 (393人)
10	11	6	関プロ進路指導山梨大会授業公開 (426人)
11	4	1	ボランティア活動普及協力指定校 (401人)
12	4	1	コンピュータ20台増の40台完備 (402人)
13	4	1	次世代ITを活用した未来型教育研究 (385人)
14	4	1	わかたけ学級開設 (387人)
15	4	1	地域ふれあい道徳推進校に指定 (372人)
16	4	1	初任者研修授業推進校指定 (373人)
17	10	19	創立20周年記念講演会 (368人)
18	4	1	甲府の子どもの教育総合推進指定校 (368人)
19	6	30	富竹オープンスクール「福祉講話」 (341人)
20	4	1	日本語指導センター校 (319人)
21	8	8	男子バスケットボール部関東大会出場 (318人)
22	4	1	初任者研修授業研修会授業実習校 (325人)
23	8	8	剣道部関東大会出場 (306人)
24	4	1	実践的防災教育総合支援事業指定校 (305人)
25	9	10	県教育課程実施状況調査研究協力校 (285人)
26	4	1	初任者研修授業研修会授業実習校 (299人)
27	11	16	創立30周年記念式典・合唱祭 (276人)
28	4	1	甲府市進路指導連絡協議会事務局校 (274人)
30	2	1	山梨県口腔衛生優良表彰 (249人)
30	4	1	甲府市学力向上指定 (245人)
31	4	1	甲府の子どもの教育総合推進校 (231人)
令和2	11	1	福祉ボランティア活動実践校 (220人)
令和3	11	11	租税教育推進校等署長感謝状受賞 (224人)

授業日数

1学期	2学期	3学期	学期合計
69日 (68日)	81日	52日 (42日)	204日 (203日、194日)

日課時程表

職員打合せ(週頭)	8:15- 8:20	4校時	11:50-12:40
朝読書	8:20- 8:35	給食・休憩	12:40-13:25
学級活動	8:35- 8:45	5校時	13:30-14:20
1校時	8:50- 9:40	6校時	14:30-15:20
2校時	9:50-10:40	清掃	15:20-15:35
3校時	10:50-11:40	竹の子タイム	15:40-16:10

部活動

※印 本年度より新入部員の募集を停止

野球	剣道(季節部)
サッカー	水泳(季節部)
テニス	吹奏楽
※ソフトテニス	茶道
バスケ	※美術
バレー	
卓球	

下校時刻

(4月～秋分の日)	18:00
(秋分の日～新人戦)	17:40
(新人戦～2月)	17:00
(12月)	16:40
(3月)	17:20

学校教育目標

〇学校教育目標 **自ら学び、考え 自他を敬愛し 心身ともに健やかで 創造性豊かな 生徒の育成**

- (1)めざす生徒像 「かしこく、やさしく、たくましく」
- かしこく
 - 自ら意欲的に学び、共に高め合う生徒
 - 自分の考えをもち、それを表現する生徒
 - やさしく
 - 礼儀正しく、品位があり、自らを律する生徒
 - 自他の命を大切にし、互いに思い遣る心をもつ生徒
 - たくましく
 - 日常の健康管理と体力の向上に努める生徒
 - 目的達成に向け、ねばり強く取り組む生徒

《重点課題・重点目標》

- かしこく
 - 学ぶ意欲を高める学習指導の展開と学習習慣の確立
 - 「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実
- やさしく
 - 豊かな心と健全な社会性の育成と互いに思い遣る温かな人間関係の構築
 - いじめ・不登校〇を目指す指導と命を大切にする指導の充実
- たくましく
 - 健康・安全意識の高揚と体力の向上
 - 最後までやり抜く精神力の育成

- 家庭・地域や小学校との連携強化と学校運営協議会の円滑な運営
- 学校評価制度の活用

(2)めざす学校像 「子どもや教師が明日も行きたいと思い、保護者や地域から信頼される学校」

- 生徒が楽しく生き生きと活動する学校
 - いじめ・不登校がなく、存在意義と居場所がある
 - わかる授業が展開され、共に学ぶ喜びがある
 - 命が大切にされ、安全・安心が保証されている
 - 気持ちよいあいさつや言葉が交わされている
- 教師が意欲とやりがいをもって働く学校
 - 自ら積極的に学校運営に参画している
 - 互いの持ち味や多様な考えを認め合っている
 - 相互に助言や支援を行い指導に当たっている
 - 共通理解の上で様々な取組を行っている
- 保護者・地域が信頼を寄せ協力する学校
 - 安心して子どもを託することができる
 - 敷居が低く、説明責任が果たされている
 - 夢や希望、豊かな人間性を育んでいる
 - 家庭や地域のよさを理解させている

(3)めざす教師像

- 教職に対する強い情熱
 - 使命感・自覚や誇り、愛情・責任感をもち、向上心のある教師
- 専門家としての確かな力量
 - 生徒理解に努め、温かさや厳しさをもち、主体的に学び続ける教師
- 総合的な人間力
 - 社会性・常識をもち、礼儀正しく、時間や約束を守る教師
 - 和を軸を大切に、生徒のモデルとなるよう努める教師

校内研究

《研究主題》 『主体的に学ぶ生徒の育成』

～ICTの活用による、授業改善と学習習慣の確立を目指して～

《研究目的》 「主体的に学ぶ生徒」を育成するために、学習課題設定の工夫をするとともに、授業において時短・記録・共有・検索等を効果的に活用し、協働的な学びを多く取り入れた授業づくりを目指す。各教科による授業改善の実践や家庭学習に対する各学年の研究を通して、その有効性を検証し、更なる改善の示唆を得る。また、タブレットの家庭への持ち帰りを進め、個別最適な学びにつなげていくことを目的としている。

《研究方法》

- 【注1】授業改善
- ICTの活用を効果的に活用し、協働的な学びにつながる授業づくり
 - 時短・記録・共有・検索
 - 全教科、タブレット端末での「振り返りシート」を実施
 - 一人一実践と研究授業(教科研)
 - 一人一実践において、職員数減、授業時数多により、グループで互いに見合うことは難しいので、個々で空きの時間が合えば研究観察を行う
 - 甲府スタイルの徹底
- 【注2】
- 家庭学習の習慣化
 - 学力向上ノート
 - e-ライブラリ：家庭学習に取り入れる
 - 教員の負担の少ない形で家庭での学習内容や時間が確認できれば学力向上ノートの代わりにe-ライブラリをOKとしていく
 - 実態把握
 - 授業アンケート、家庭学習アンケート、全国学力学習状況調査、県学力把握調査など → 学年ごとに分析及び課題検討

職員組織

校長：深澤 勉	教頭：萩原 佳子
教務主任：上野 久美恵 研究主任：土橋 波代 不登校担当：畑 一弥	生徒指導主事：石田 夏子 進路指導主事：竹内 亮介
養護教諭・保健主事：佐野 麻里 特別支援教育コーディネーター：三科 和久	事務職員：樋口 智紀 特別支援教育支援員：鶴田 花子
学習指導員：榎田 ちえみ	スクールボートスタッフ：馬場 智子
スクールカウンセラー：阿部 美穂子 図書館司書：奥石 抄穂里 給食補助員：穂坂 けさみ	技能員：小宮山 敏 FET：ケルシー・パージェス
学校医：佐藤 健司 眼科医：佐々木 隆弥 整形外科医：井出 勝彦	歯科医：若尾 徳男 耳鼻科医：清水 重敬 薬剤師：坂本 壮一郎

学年組織

学年	担任	生徒
1学年 主 任 樋口知美 副主任 河本瑞希 学年教務 畑 一弥 日本語指導 坂田満夫	1組 河本 瑞希	28
	2組 藤岡 知絵	27
2学年 主 任 清水信幸 副主任 土橋波代 わかたけ1 田澤久仁子 学年教務 窪田真敏	1組 土橋 波代	29
	2組 深澤 勇太	29
3学年 主 任 本田恵美 副主任 竹内亮介 特別支援コーディネーター 三科和久 わかたけ2	1組 竹内 亮介	28
	2組 桑原 悠輔	27
	3組 田邊 裕也	28
わかたけ1・2	三科和久 田澤久仁子	10
合 計		206

教科配当時間

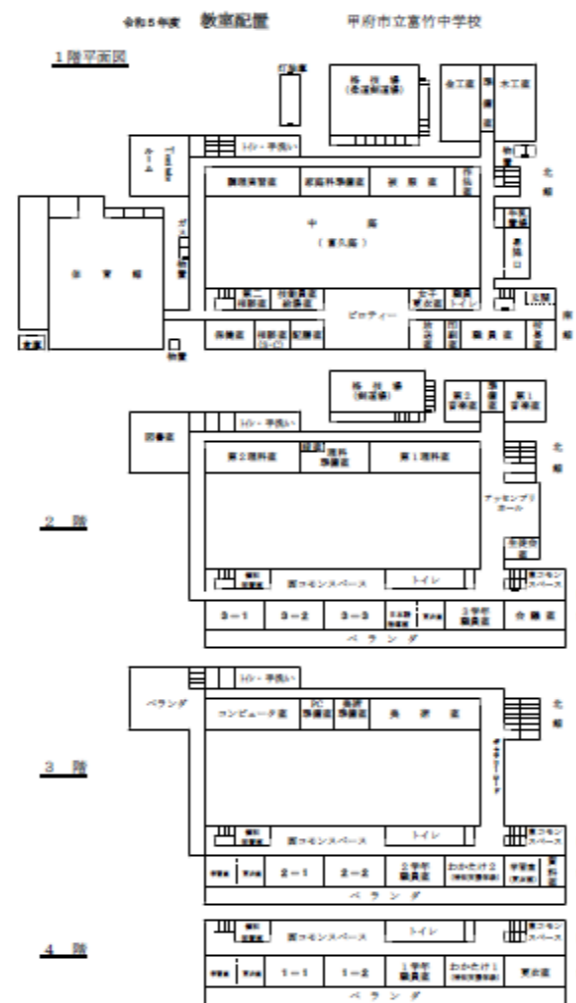
教科 学年	国語	社会	数学	理科	音楽	美術	保健	技家	英語	道徳	特活	総合	合計
1年	140	105	140	105	45	45	105	70	140	35	35	50	1015
2年	140	105	105	140	35	35	105	70	140	35	35	70	1015
3年	105	140	140	140	35	35	105	35	140	35	35	70	1015

月 行事

4月	入学式・始業式・対面式 生徒会説明会 学校創立記念日 授業参観・PTA役員会 教育相談の日
5月	PTA総会（紙面決議） 修学旅行（3年） 生徒総会 中間テスト 交通安全教室 3校合同引渡訓練
6月	総体壮行会 甲府市総合体育大会 宿泊学習（1年） 期末テスト
7月	到達度テスト 三者懇談 第1学期終業式 夏季休業
8月	サマーテスト 第2学期始業式 避難訓練
9月	富竹祭 中間テスト
10月	新人選壮行会 甲府市新人体育大会 第1回校長会テスト 道徳授業参観
11月	合唱祭 進路相談（3年） 期末テスト
12月	到達度テスト 生徒会役員選挙 三者懇談 第2学期終業式 冬季休業
1月	第2回校長会テスト 第3学期始業式 席書き大会 進路相談（3年）
2月	山梨県公立高校前期入試 新生保護者説明会 授業参観 PTA学年部会 期末テスト
3月	山梨県公立高校後期入試 3年生に贈る会 卒業証書授与式 修了式・離任式 学年末休業



校舎配置図



令和5年度

学校要覧



富竹中学校校歌
作詞 嶋田 雄
作曲 近藤 幹雄

一 南にそびえる富士の
秀麗の姿 鎮もる
眉あげて日ごと眺めつ
襟正し心に誓う 求めて
はげみなむ真理

二 立ちならぶ甲斐の山なみ
輝ける大歴史の
身を鍛え心を練りて
この生命未来に開く
はげみなむ英知をもちて

三 悠久の貢川の流れ
身の内にみながる力
正義の輪に信条となし
友情の輪に伸びゆくため
はげみなむ伸びゆくため

おお わが富竹中学校

甲府市立富竹中学校

〒400-0049 甲府市富竹四丁目5-8

TEL 055(228)0251
FAX 055(228)8921
E-mail tomitake-j@es-jhs.kai.ed.jp
URL http://www.tomitake-j.kofu-ymn.ed.jp/